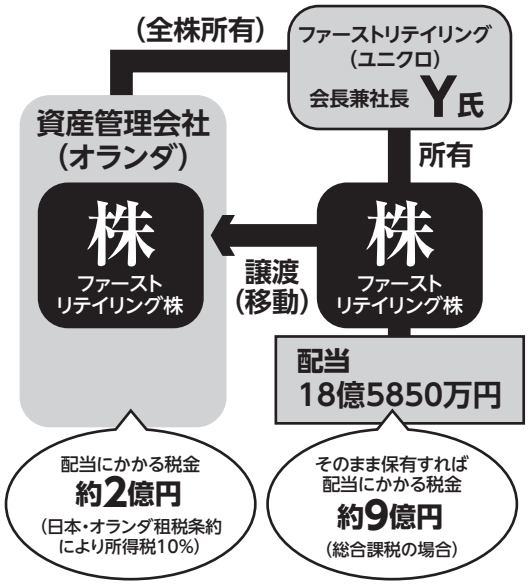
これがタックスヘイブンのからくり

大門みきし参院議員が国会で追及

個人オーナー株主の「節税」スキーム



▲金融庁に提出された「大量保有報告書」に記載された株式売却情報をもとに大門事務所が作成

日本共産党の大門みきし参院議員（比例代表予定候補）は5月23日の決算委員会で、タックスヘイブン（租税回避地）を利用した課税逃れの驚くべき実態を告発し、税金逃れをしている大金持ち、大企業からきちんと税金をとる税制への方向転換を求めました。

7億円の税負担を回避

大門氏がまずとりあげたのは、ファーストリテイリング（ユニクロ）会長兼社長の柳井正氏が、保有する株式をオランダの資産管理会社に譲渡することで7億円を超える税負担を回避していたことです。

さらに大門氏は、日本企業が計63兆円も投資している英領ケイマン諸島でもっとも多く使われている課税逃れの仕組みを告発。「信託」形式を悪用した「慈善信託（チャリタブル・トラスト）」と呼ばれる手口を詳しく解説し、対策を求めました。

財務大臣「共産党の説明、ものすごくわかりやすい」

これに対し麻生財務大臣は「共産党にものすごくわかりやすく説明していただいた。おっしゃる通り、今の分析が正しい」と異例の答弁。安倍首相も「正直者がバカをみない社会にしなければ」と答弁しました。

課税逃れ放置し、消費税増税は許されない

大門氏は、「大金持ち・大企業の課税逃れを放置したまま、庶民に消費税増税など許されない」と強調。日本企業の課税逃れをただせば、来年4月の消費税10%への引き上げ分に匹敵する税収が見込まれるとして、消費税増税の中止を求めました。

日本共産党

消費税10%は中止。税金の集め方転換を!!

参院選 850万票以上で ベスト9を必ず

比例代表予定候補（第一次）

いせだ良子 党福岡県副委員長 九州・沖縄

春名なおあき 元衆議院議員 中国、四国

たけだ良介 党長野県常任委員 東海、北陸信越

椎葉かずゆき 党千葉県副委員長 神奈川、千葉、山梨

おくだ智子 元埼玉県議 埼玉、茨城、栃木、群馬

いわぶち友 党福島県常任委員 北海道、東北

大門みきし 党参議院国対副委員長 大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

田村智子 党副委員長 参議院議員 東京

市田忠義 党副委員長 参議院議員 京都

近畿民報

2016年6月 No.2（第236号）
発行／日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06（6975）9111 Fax.06（6975）9115
Eメール：jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。